

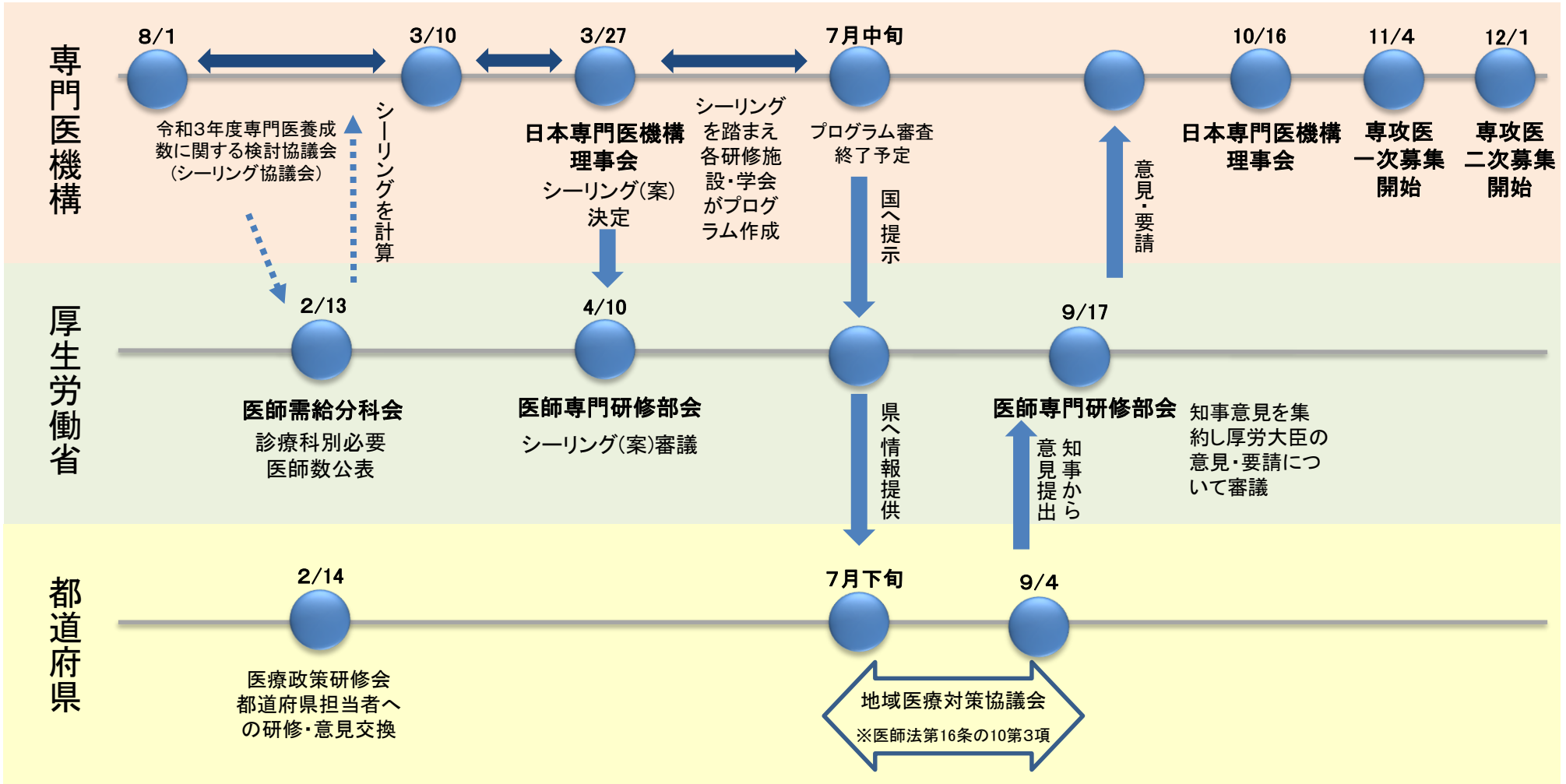
**日本専門医機構資料**

**令和3年度専攻医採用と  
令和4年度の専攻医募集について**

# 1. 令和3年度専攻医採用結果について

# 令和3年度専攻医募集のスケジュール

令和元年 令和2年



# 令和3年度専門研修プログラムシーリングの変更点

○都道府県からの意見に基づいた令和2年度のシーリングの緩和(下記①～③)については、令和3年度も継続する方針が令和2年4月に示された。

○同年9月17日の専門研修部会において、下記④の緩和案を追加した厚生労働大臣から日本専門医機構に対する意見・要請案について概ね了承され、日本専門医機構は、令和3年度専門研修プログラムのシーリングについて、下記の変更を行った。

- ① 特定の都道府県での勤務が義務づけられている専攻医に対する不利益が生じないように、医師少数区域などへの従事要件が課されており、地域医療対策協議会で認められた地域枠医師および自治医科大学出身医師はシーリングの枠外とする。
- ② 過去の採用数が少なく、採用数の年次変動が大きい都道府県別診療科に対する配慮として、過去3年の採用数のいずれかが10未満である都道府県別診療科のシーリング数を、過去3年の採用数のうち大きい方とする。また、過去3年の採用数の平均が極めて少なく、シーリング数が5(連携プログラム0)の都道府県別診療科をシーリングの対象外とする。
- ③ シーリング対象となった都道府県のうち、都道府県内に医師少数区域がある都道府県に対する一定の配慮のため、地域貢献率の算出にあたっては、シーリング対象外の都道府県において研修を実施する期間に加え、都道府県内の医師少数区域において研修を実施する期間も考慮に入れる。

※シーリング対象外の医療機関で50%以上研修を実施するプログラム(地域連携プログラム)については、一部シーリングの上乗せ定員として認める枠組みがある。地域連携プログラムを活用するためには、他の専門研修プログラムについてもシーリング対象外の医療機関で実施する割合(地域貢献率)が20%以上である必要がある。

- ④ 採用数の平均が少数である都道府県への配慮のため、過去の採用数の平均が少数(5以下)の都道府県別診療科はシーリングの対象外とする。

# 令和3年度専攻医採用におけるシーリング

	シーリング対象 の診療科数	内科	小児科	皮膚科	精神科	整形外科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科	脳神経外科	放射線科	麻酔科	形成外科	リハビリ テーション科
北海道	1											20+3		
青森県	0													
岩手県	0													
宮城県	0													
秋田県	0													
山形県	0													
福島県	0													
茨城県	0													
栃木県	0													
群馬県	0													
埼玉県	0													
千葉県	0													
東京都	12	398+123	98+19	54+18	74+12+(5)	104+13	52+16	44+11		41+7	36+7	75+15	30+10	16+4
神奈川県	1			14+1										
新潟県	0													
富山県	0													
石川県	2				9+0	10+0								
福井県	0													
山梨県	0													
長野県	0													
岐阜県	0													
静岡県	0													
愛知県	1							16+1						
三重県	0													
滋賀県	1		7+0											
京都府	9	62+18	9+0	8+2		16+1	14+3	8+2	19+0		14+0	11+2		
大阪府	8	200+10				41+2	22+4	17+2	18+1		14+3	30+2	15+2	
兵庫県	4			13+0			12+1	14+0					13+0	
奈良県	0													
和歌山県	2	20+3				9+0								
鳥取県	1	15+1												
島根県	0													
岡山県	5	55+7	14+0		10+1						9+0	14+3		
広島県	0													
山口県	0													
徳島県	1	16+4												
香川県	0													
愛媛県	0													
高知県	0													
福岡県	8	118+29		11+1	17+5+(1)	33+10	11+0				15+0	20+4	7+0	
佐賀県	1				8+0									
長崎県	4	33+4	9+0			7+0						6+0		
熊本県	3	33+0			11+0	8+0								
大分県	0													
宮崎県	0													
鹿児島県	0													
沖縄県	2				7+0							8+0		

※都道府県の各診療科の数値はシーリング数+連携プログラム数+(精神科のみ:精神科指定医連携枠)

# 専攻医採用数 都道府県別一覽表

令和3年3月31日時点 確定値

都道府県		平成30年 (2018年) 採用実績	平成31年 (2019年) 採用実績	令和2年 (2020年) 採用実績	令和3年 (2021年) 採用数
1	北海道	296	317	305	303
2	青森県	61	72	68	72
3	岩手県	62	65	71	77
4	宮城県	159	142	172	144
5	秋田県	60	49	55	55
6	山形県	55	66	57	55
7	福島県	86	76	87	106
8	茨城県	130	142	134	151
9	栃木県	120	121	122	130
10	群馬県	79	78	84	105
11	埼玉県	228	256	343	317
12	千葉県	267	332	381	388
13	東京都	1,824	1,770	1,783	1,748
14	神奈川県	497	516	546	607
15	新潟県	100	95	123	99
16	富山県	54	53	52	51
17	石川県	109	122	113	118
18	福井県	39	50	57	45
19	山梨県	37	57	53	66
20	長野県	112	109	124	103
21	岐阜県	98	85	111	113
22	静岡県	114	150	173	181
23	愛知県	450	476	520	552
24	三重県	102	94	102	89

都道府県		平成30年 (2018年) 採用実績	平成31年 (2019年) 採用実績	令和2年 (2020年) 採用実績	令和3年 (2021年) 採用数
25	滋賀県	90	89	87	94
26	京都府	284	269	260	283
27	大阪府	649	652	683	669
28	兵庫県	338	381	454	452
29	奈良県	103	97	115	104
30	和歌山県	72	67	90	67
31	鳥取県	45	55	53	45
32	島根県	37	44	46	61
33	岡山県	215	221	243	221
34	広島県	148	141	145	144
35	山口県	45	46	59	61
36	徳島県	60	65	48	52
37	香川県	48	59	37	53
38	愛媛県	88	65	85	74
39	高知県	50	36	44	60
40	福岡県	450	444	424	451
41	佐賀県	58	53	53	59
42	長崎県	84	111	87	95
43	熊本県	104	122	113	111
44	大分県	64	61	58	63
45	宮崎県	37	52	45	56
46	鹿児島県	94	107	105	118
47	沖縄県	108	85	112	115
	計	8,410	8,615	9,082	9,183

# 都道府県別 採用数の推移

令和3年3月31日時点 確定値

都道府県 (※1)		平成30年 平成31年 採用数平均	令和2年 令和3年 採用数平均	採用数 増減率
1	北海道	307	304	-0.8%
2	青森県	67	70	5.3%
3	岩手県	64	74	16.5%
4	宮城県	151	158	5.0%
5	秋田県	55	55	0.9%
6	山形県	61	56	-7.4%
7	福島県	81	97	19.1%
8	茨城県	136	143	4.8%
9	栃木県	121	126	4.6%
10	群馬県	79	95	20.4%
11	埼玉県	242	330	36.4%
12	千葉県	300	385	28.4%
13	東京都	1,797	1,766	-1.8%
14	神奈川県	507	577	13.8%
15	新潟県	98	111	13.8%
16	富山県	54	52	-3.7%
17	石川県	116	116	0.0%
18	福井県	45	51	14.6%
19	山梨県	47	60	26.6%
20	長野県	111	114	2.7%
21	岐阜県	92	112	22.4%
22	静岡県	132	177	34.1%
23	愛知県	463	536	15.8%
24	三重県	98	96	-2.6%

都道府県 (※1)		平成30年 平成31年 採用数平均	令和2年 令和3年 採用数平均	採用数 増減率
25	滋賀県	90	91	1.1%
26	京都府	277	272	-1.8%
27	大阪府	651	676	3.9%
28	兵庫県	360	453	26.0%
29	奈良県	100	110	9.5%
30	和歌山県	70	79	12.9%
31	鳥取県	50	49	-2.0%
32	島根県	41	54	32.1%
33	岡山県	218	232	6.4%
34	広島県	145	145	0.0%
35	山口県	46	60	31.9%
36	徳島県	63	50	-20.0%
37	香川県	54	45	-15.9%
38	愛媛県	77	80	3.9%
39	高知県	43	52	20.9%
40	福岡県	447	438	-2.1%
41	佐賀県	56	56	0.9%
42	長崎県	98	91	-6.7%
43	熊本県	113	112	-0.9%
44	大分県	63	61	-3.2%
45	宮崎県	45	51	13.5%
46	鹿児島県	101	112	10.9%
47	沖縄県	97	114	17.6%
合計(平均%)		8,513	9,133	(7.3%)

※1 赤字は採用数増減率の伸びが全国平均(7.3%)以上の都道府県  
青いセルは医師少数県、黄色いセルは医師多数県

# 専攻医採用数 診療科別一覽表

令和3年3月31日時点 確定値

診療科		平成30年 (2018年) 採用実績	平成31年 (2019年) 採用実績	令和2年 (2020年) 採用実績	令和3年 (2021年) 採用数
1	内科	2,670	2,794	2,923	2,977
2	小児科	573	548	565	546
3	皮膚科	271	321	304	303
4	精神科	441	465	517	551
5	外科	805	826	829	904
6	整形外科	552	514	671	623
7	産婦人科	441	436	476	475
8	眼科	328	334	344	329
9	耳鼻咽喉科	267	282	266	217
10	泌尿器科	274	255	323	312
11	脳神経外科	224	252	247	255
12	放射線科	260	234	247	268
13	麻酔科	495	489	455	463
14	病理	114	118	102	95
15	臨床検査	6	19	14	21
16	救急科	267	286	279	325
17	形成外科	163	193	215	209
18	リハビリテーション科	75	69	83	104
19	総合診療	184	180	222	206
	計	8,410	8,615	9,082	9,183



# 診療科別 採用数の推移

令和3年3月31日時点 確定値

診療科		平成30年 平成31年 採用数平均	令和2年 令和3年 採用数平均	採用数 増減率
1	内科	2,732	2,950	8.0 %
2	小児科	561	556	-0.9 %
3	皮膚科	296	304	2.5 %
4	精神科	453	534	17.9 %
5	外科	816	867	6.3 %
6	整形外科	533	647	21.4 %
7	産婦人科	439	476	8.4 %
8	眼科	331	337	1.7 %
9	耳鼻咽喉科	275	242	-12.0 %
10	泌尿器科	265	318	20.0 %
11	脳神経外科	238	251	5.5 %
12	放射線科	247	258	4.3 %
13	麻酔科	492	459	-6.7 %
14	病理	116	99	-15.1 %
15	臨床検査	13	18	40.0 %
16	救急科	277	302	9.2 %
17	形成外科	178	212	19.1 %
18	リハビリテーション科	72	94	29.9 %
19	総合診療	182	214	17.6 %
	合計(平均%)	8,513	9,133	7.3 %

※1 赤字は採用数の伸びが全国平均(7.3%)以上の増加率の診療科

※2 青いセルはシーリング対象外の診療科

# 令和3年専攻医募集 都道府県診療科別一覧表 ①

令和3年3月31日時点 確定値

	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12		
	北海道			青森県			岩手県			宮城県			秋田県			山形県			福島県			茨城県			栃木県			群馬県			埼玉県			千葉県		
	2020年採用数	2021年シーリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シーリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シーリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シーリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シーリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シーリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シーリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シーリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シーリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シーリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シーリング数	2021年採用数			
内科	79	91[1]	20	21	32	34	67	44	12	22	17	15	29	31	39	53[1]	45	37[1]	24	26	113	97	150	122												
小児科	21	15	4	7	6	0	11	10	1	1	3	3	5	2	9	8	6	9	4	6	30	21	18	16												
皮膚科	6	14	2	2	2	4	6	2	2	2	2	0	2	0	8	6	2	8	1	4	11	10	10	10												
精神科	14	13	4	2	3	6	11	7	7	5	5	3	11	12[1]	6	8	6	7	8	12	27	24	28	22												
外科	31	35[2]	8	6	7	4	21	21[1]	5	7	2	7	10	16[1]	9	18	17	7	9	9	21	28[1]	27	29												
整形外科	22	21[1]	3	6	5	4[1]	10	11	4	4	7	5	1	8	8	9	5	11	7	4	19	15	32	34												
産婦人科	16	15	3	4	4	3	10	9	3	0	4	5	9	1	14	6	8	6	1	2	12	19	13	14[1]												
眼科	13	17	1	2	0	3	6	7	2	0	1	0	0	2	4	8	4	3	1	3	13	19	19	15												
耳鼻咽喉科	11	12	4	3	1	0	5	6	4	1	3	0	0	4	4	5	1	2	2	3	13	4	5	9												
泌尿器科	14	7	2	5	4	4	3	4	4	4	4	3	5	5	7	2	8	4	3	5	7	7	10	18												
脳神経外科	8	9	2	1	0	5	5	6	1	0	3	2	3	7	2	6	1	3	2	3[1]	13	5	3	11												
放射線科	10	4	2	0	0	0	3	3	3	2	2	2	3	2	5	4	2	5	4	5	8	11	5	9												
麻酔科	24[1]	23(3)	21	4	4	1	4	4	3	4	0	2	3	5	7	8	7	1	9	10	21	16	21	24												
病理	4	4	2	1	0	1	1	1	2	0	1	2	1	2	0	1	0	1	0	0	4	4[1]	4	3												
臨床検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0												
救急科	12	6[1]	3	2	0	1	4	4	1	3	2	4	1	1	4	3[1]	3	12	3	8	6	10	17	15												
形成外科	1	6	0	2	3	1	2	4	0	0	0	0	1	1	3	2	6	6	0	0	10	10	12	15[1]												
リハビリ科	3	3	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	2	1	0	1	1	0	4	10	1	12[2]												
総合診療科	16	10	2	3	3	3	3	0	1	0	1	2	3	4	3	3	1	6	4	5[1]	10	6	6	9												
計	305[1]	303[5]	68	72	71	77[1]	172	144[1]	55	55	57	55	87	106[2]	134	151[2]	122	130[1]	84	105[2]	343	317[2]	381	388[4]												
	13			14			15			16			17			18			19			20			21			22			23					
	東京都			神奈川県			新潟県			富山県			石川県			福井県			山梨県			長野県			岐阜県			静岡県			愛知県					
	2020年採用数	2021年シーリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シーリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シーリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シーリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シーリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シーリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シーリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シーリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シーリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シーリング数	2021年採用数						
内科	515[2]	521(123)	527[7]	178		215	55	39	15	16	40[4]	33	11	9	20	13	47	37	47	37[2]	51	59[1]	157	189												
小児科	132[9]	117(19)	125[14]	36		38	5	2	3	3	2	6	2	1	2	3	8	9	4	8	16	16	29	31												
皮膚科	63	72(18)	70[2]	17	15(1)	14	5	3	2	2	5	3	4	1	2	2	2	1	2	4	5	5	27	19												
精神科	91	86(12)+5	92[4]	33		45[2]	8	6	2	3	9	9(0)	9[1]	5	7	8	8	4	5	8	3	7	11	21	38											
外科	185		178[1]	42		53[2]	7	15	8	11	4	16	4	6	6	6[1]	9	11	14	15	16	19[2]	48	45												
整形外科	124	117(13)	117[3]	38		49	7	5	0	2	10	10(0)	12[2]	2	1	4	4	8	6	7	7	16	12[1]	48	33											
産婦人科	119		126[12]	25		24[1]	8	6	7	3	5	2	3	3	0	2	3	4	4	1	6	8	25	30												
眼科	67	68(16)	65[1]	15		19	3	2	1	1	5	6	3	2	2	4	4	3	2	1	6	4	17	21												
耳鼻咽喉科	54	55(11)	52[1]	11		8	3	5	1	0	6	6	4	2	0	3	4	0	1	5	6	2	22	17(1)	6											
泌尿器科	65		68[1]	23		16	1	3	1	1	6	6	2	2	0	3	4	6	1	3	8	7	16	15												
脳神経外科	46	48(7)	48[1]	11		8	5	2	1	1	3	2	2	3	4	2	1	2	3	2	4	2	16	17												
放射線科	44	43(7)	43[1]	13		20	2	1	0	0	0	6(0)	2	4	1	2	5	3	3	3	7	1	7[1]	19	21											
麻酔科	80[1]	90(15)	62[2]	40		36	7	2	6[1]	5	8	10	2	2	1	2	3	7	7	4	12	8	29	34												
病理	27		20	2		6	2	0	0	0	0	1	3	2	0	1	2	1	4	2	3	0	5	6												
臨床検査	6		8[2]	1		0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1[1]	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
救急科	63		55[8]	20		26[1]	1	6	1	1	2	0	1	2	0	2	5	3	1	9	5	6	10	14[1]												
形成外科	42	40(10)	39	23		14	4	1	0	0	6	3	2	0	2	2	5	0	0	2	5	6	12	12												
リハビリ科	20	20(4)	21[2]	6		7	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0	1	0	2	3	4	6[1]													
総合診療科	40		32[4]	12		9	0	0	4	2	2	0	1	1	0	3	10	5	2	3[1]	4	6[1]	15	15												
計	1783[12]		1748[66]	546		607[6]	123	99	52[1]	51	113[4]	118[3]	57	45	53	66[2]	124	103	111	113[3]	173	181[6]	520	552[2]												

※ 2021年シーリング数の( )内はシーリング数のうち連携プログラムの数、2020年・2021年採用数の[ ]内は採用数のうちシーリング対象外で採用となった地域枠医師等の数

# 令和3年専攻医募集 都道府県診療科別一覧表 ②

令和3年3月31日時点 確定値

	24			25			26			27			28			29			30			31			32			33			34			35		
	三重県			滋賀県			京都府			大阪府			兵庫県			奈良県			和歌山県			鳥取県			島根県			岡山県			広島県			山口県		
	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数			
内科	31		27	32		32	79[4]	80(18)	80	203[1]	210(10)	209[1]	185		183[1]	43		27	26[5]	23(3)	34[14]	18[3]	16(1)	15[5]	9		20	64[5]	62(7)	60[3]	54		53	19		19
小児科	9		5	6	7(0)	2	12[3]	9(0)	7	56		48	35		29	9		9	1		2	3		1	2		3	5	14(0)	11[1]	5		4	3		2
皮膚科	1		6	3		5	10	10(2)	12[2]	25		24	6	13(0)	8	3		3	1		0	2		1	1		2	12		10	6		8[1]	5		3
精神科	1		4	6		1	8		20[1]	45		44	24		23	7		9	3		4	3		2	6		2	11	11(1)	7	6		9	4		3
外科	13	10[1]	3	6	19	30	79	52	43(2)	42	38	23[1]	9	11	9[1]	9(0)	4	3	5		3	3		3	3		6[2]	37		33	13	13	10	8		3
整形外科	7		11	9	9	17	17(1)	17	52	43(2)	42	38	23[1]	9	11	9[1]	9(0)	4	3	5		3	3		3	1	1	21		12	13	9	3		6	
産婦人科	11		7	5		5	17		14	39		43	10		10	1		3	3		2	2		1	2		3	13		13	6		6	2		4
眼科	7		2	4		2	17	17(3)	17	26	26(4)	25[1]	14	13(1)	10	5		4	4		0	1		3	4		0	12		11	7		7	2		1
耳鼻咽喉科	2		0	3		1	11[1]	10(2)	10	20	19(2)	13	13	14(0)	6	0		1	8		3	1		1	0		1	4		4	3		6	0		3
泌尿器科	6		2	5		4	13	19(0)	9	18	19(1)	22[3]	12		7	4		2	5		3	4		0	0		2	10		11	4		5	2		5
脳神経外科	1		3	1		2	9		14	20		22	15		12[1]	3		5	5		1	2		2	1		3	14		11	3		1	1		0
放射線科	3		2	1		3[1]	10	14(0)	13	16	17(3)	14	11		11	6		4	3		1	2		3	3		1	4	9(0)	8	5		5	3		1
麻酔科	4		3	1		12	12[1]	13(2)	11	32	32(2)	30	20		32	5		4	1		3	2		3	2		2	11	17(3)	11	12		10	3		8
病理	1		2	1		0	4		4	3		5	4		2	1		1	1		0	1		2	2		1	4		3	0		2	0		1
臨床検査	2		0	0		0	0		1[1]	0		1	0		2[2]	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		1	0		0
救急科	1		0	1		5[1]	8		7	22		25	12		26	3		5	5		1	1		1	3		5	8		5	2		5	2		0
形成外科	0		0	0		0	8		9	17	17(2)	16	13	13(0)	12	1		4	0		2	1		2	0		0	7		7	2		0	0		0
リハビリ科	0		2	0		0	4		2	4		3	8		8[1]	0		0	6		3	0		1	2		2	1		1	3		1	0		0
総合診療科	2		3	6		5	2		6	6		1	6		9	10		7	2		1	2		1	5		7	5		3	1		2	2		2
計	102		89[1]	87		94[2]	260[9]		283[4]	683[1]		669[6]	454		452[6]	115		104	90[6]		67[14]	53[3]		45[5]	46		61[2]	243[5]		221[4]	145		144[1]	59		61

	36			37			38			39			40			41			42			43			44			45			46			47			
	徳島県			香川県			愛媛県			高知県			福岡県			佐賀県			長崎県			熊本県			大分県			宮崎県			鹿児島県			沖縄県			
	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数	2020年採用数	2021年シリング数	2021年採用数				
内科	16(4)	20(4)	14[5]	16		25	25		29[1]	11[10]		19[1]	143[2]	147(29)	150[3]	13[1]		22	31[3]	37(4)	39[4]	37[3]	33(0)	40[7]	23		23	7		12	39		47	36		31	
小児科	2		3	1		5	3		6	2		2	25		27	4		4	3		9(0)	2	7		7	2		4	7		8	1		6	5[1]		9
皮膚科	4		1	1		1	1		2	3		2	13	12(1)	12	3		3	2		3	4		6	4		2	2		2	2		1	2		0	
精神科	3		5	4		3	6		1	2		1	23	22(5)+1	25[2]	8	8(0)	8	4		3	4		11(0)	4	0		5	2		5	3		7	8[1]	7(0)	8[1]
外科	2		3	2		1	14		10	3		6	36	32[1]	4		3	5		13	11		9	5		10	4		3	5		12	8		10	1[1]	
整形外科	2		3	2[1]		4	10		5	3		3	42	43(10)	43	1		7	5[1]	7(0)	4	8		8(0)	9[1]	4		2	4		6	10		7[1]	11		2
産婦人科	5		3	0		1	2		5	1		1	20		28	1		1	5		3	4		6	3		5	2		4	11		4	9		10	
眼科	1		1	3		3	4		3	3		2	16	11(0)	11	5		2	3		4	5		3	2		1	3		4	5		4	2		2	
耳鼻咽喉科	1		0	1		2	3		1	2		1	13		16	2		1	2		2	3		0	3		0	1		2	3		1	2		4	
泌尿器科	3		5	4		1	3		3	1		4	18		12	2		0	1		4	6		3	0		1	1		1	0		2	3		6	
脳神経外科	1		0	0		2	1		1	4		4	12		21	1		0	0		0	4		2	1		0	1		0	7		2	1		0	
放射線科	1		1	1		2	3		4	2		4	13	15(0)	11	1		1	4		1	5		6	3		1	4		2	5		5	0		7	
麻酔科	0		3	0		0	5		1	4		7	17	24(4)	20	2[1]		0	6		6(0)	3	5		6	2		3	3		2	5		8	2	8(0)	5[1]
病理	1		2	0		0	0		0	1		1	3		7	0		0	4		1	2		1	0		0	1		0	0		0	1		1	
臨床検査	0		0	0		0	0		0	0		0	0		2	0		0	0		2	0		0	0		0	0		0	1		0	0		0	
救急科	4		4	0		1	0		2	2		2	11		12	1		5	2		1	5		4	2		1	3		1	4		7	12		7	
形成外科	1		3	2		2	3		1	0		0	7	7(0)	7	2		0	5		7	0		2	2		3	0		1	1		1	4		4	
リハビリ科	0		0	0		0	0		0	0		0	3		5	1		2	0		0	1		1	0		0	0		0	2		3	0		0	
総合診療科	1		1	0		0	2		0	0		1	9		10	2		0	5		3	2		2	2		2	0		3	1		1	6		9	
計	48[4]		52[5]	37[1]		53	85		74[1]	44[10]		60	424[2]		451[6]	53[2]		59	87[4]		95[4]	113[3]		111[8]	58		63	45		56	105		118[1]	112[2]		115[3]	

※ 2021シリング数の( )内はシリング数のうち連携プログラムの数、2021採用数の[ ]内は採用数のうちシリング対象外で採用となった地域枠医師等の数

# 令和3年度専攻医採用のまとめ

## 【シーリングの実施状況について】

- 日本専門医機構は、厚生労働省が算出した都道府県別・診療科別必要医師数をもとに、シーリング協議会での意見を勘案してシーリング数を決定した。
- 令和3年度の専攻医は、全てのシーリング対象の都道府県・診療科において、シーリング数内で採用された。

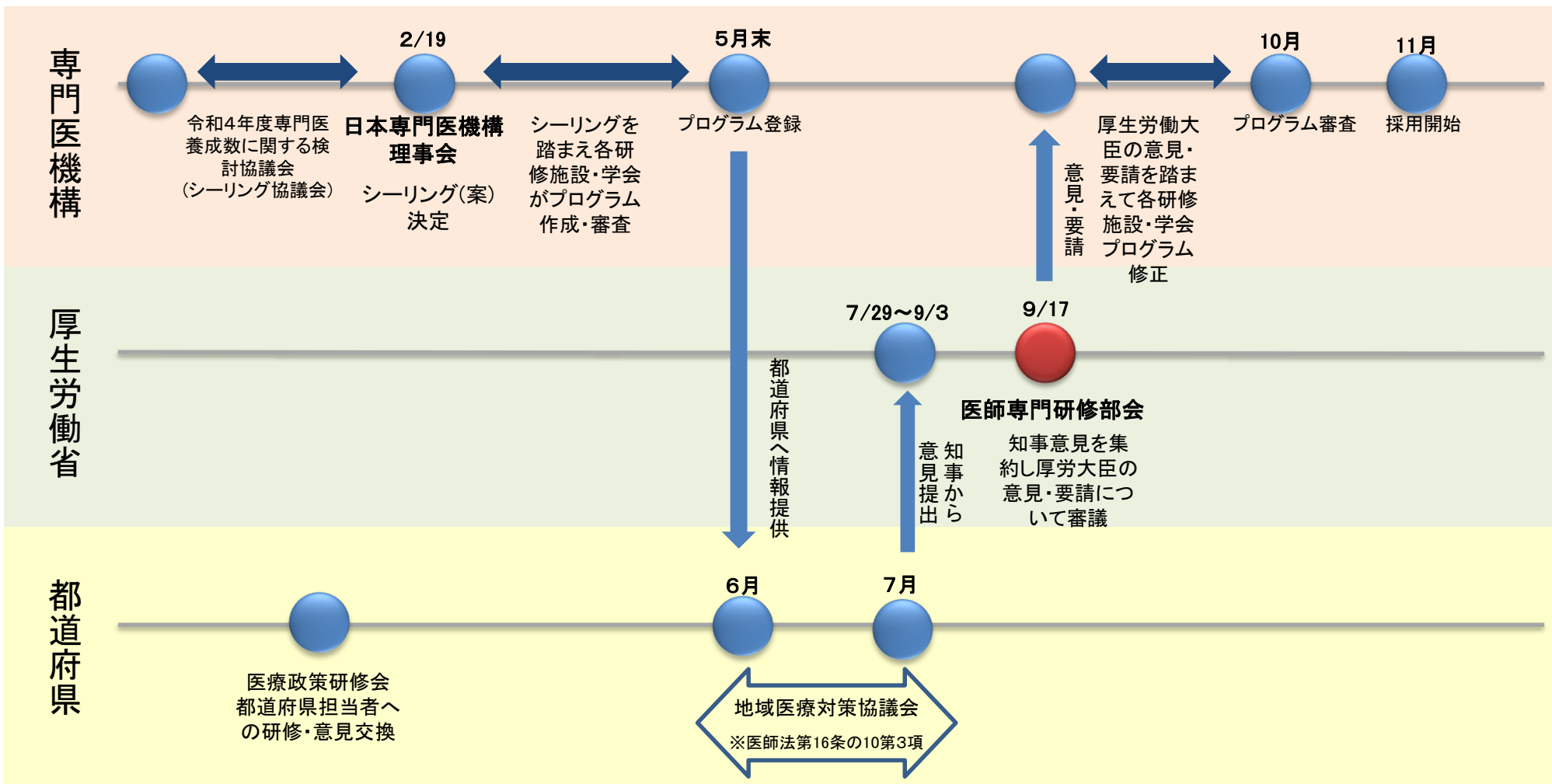
## 【シーリングの効果について】

- 都道府県別の効果については、医師多数の大都市圏の医師数が減少し、その周辺県で増加している例を認めるが、必ずしも全ての医師少数県において全国平均以上の専攻医数の増加には至っていない。
- 診療科別の効果については、シーリング対象外の診療科での増加を認めるが、外科及び病理は全国平均以上の専攻医数の増加には至っていない。

## 2.令和4年度専攻医募集について


# 令和4年度専攻医募集のスケジュール

令和2年 令和3年



## シーリング数について

○一部の領域より、令和3年度の採用については新型コロナウイルス感染症の影響により、採用数が例年と異なる動きをしており、令和3年度の採用数を用いることを避けた方がよいのではないかとのご意見をいただいている。

 令和4年度のシーリングについては、令和3年度の採用数を用いた再計算を行わず、**令和3年度採用と同じ数値**としてはどうか。

## その他の運用について

○連携プログラムに関する規定や、シーリング対象外とする者の考え方についても令和3年度と同様としてはどうか。

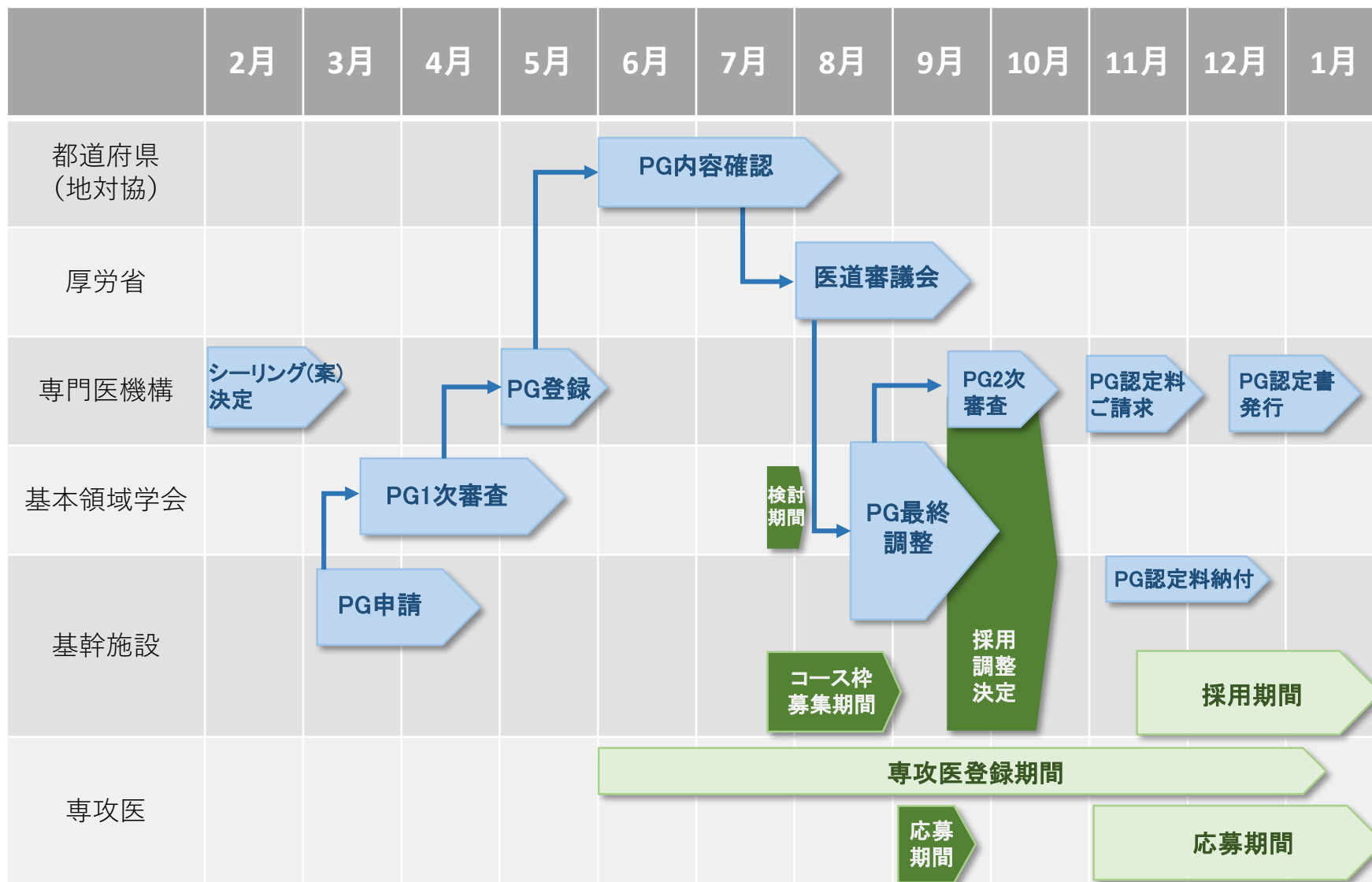
○ただし、令和3年度にシーリング対象外とした地域枠医師等の中で、医師少数区域や医師少数スポットで研修を行う予定がない者が含まれており、制度の趣旨に反することから、令和4年度においては運用を厳格化し、医師少数区域または医師少数スポットで研修を行う予定の者のみをシーリングの対象外としてはどうか。



上記方針およびシーリング数(参考資料3)について、令和3年2月19日の理事会において承認

# 令和4年度採用専門研修プログラム関連スケジュール

2021/06/15



※ PG(研修プログラム)の申請登録などは、研修プログラムシステムで取り扱う予定

臨床研究医  
コース

通常専攻医応募



# 2022年4月開始予定の専門研修プログラム ・専攻医登録関連スケジュール

2021/06/15

日程	内容・アクション	対象
2月19日(金)	シーリング決定	専門医機構
4月12日(月)～	基本領域学会 研修プログラム受付開始(1次審査期間)	施設(統括責任者) 基本領域学会
5月14日(金)～ 5月21日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規研修プログラム申請(<b>エクセルの場合</b>)</li> <li>・<b>エクセル</b>による既存研修プログラムの修正及び定員数一覧 機構宛て提出期間</li> </ul> <small>※機構にて研修プログラムシステムに登録後、施設によるローテーション調整。</small>	基本領域学会 専門医機構
5月14日(金)～ 5月28日(金)	<b>研修プログラムシステムによる新規</b> 及び既存研修プログラムの 修正、ローテーション及び定員数一覧 機構宛て提出期間 <small>※プログラムの提出方法については、4月以降、改めてご連絡いたします。</small>	基本領域学会 専門医機構
5月28日(金)～ 6月11日(金)	新規研修プログラム、エクセルによる既存研修プログラムの修正のローテーション調整期間	施設(統括責任者)
6月中旬～7月末	研修プログラム確認 <small>※都道府県より機構、領域学会、施設へ確認又は調整が生じる場合もある。</small>	都道府県 (地域医療対策協議会)
8月～9月	医道審議会 <small>※都道府県からの意見を踏まえ、研修プログラムについての審議を予定。</small>	厚生労働省
8月中旬～9月中旬	研修プログラム最終調整	施設(統括責任者) 基本領域学会
9月中旬～10月中旬	研修プログラム(2次審査期間)	専門医機構
10月中旬	専門医機構 理事会(研修プログラム承認)	専門医機構

※各日程につきましては、原則「正午」とさせていただきます。

# 2022年4月開始予定の専門研修プログラム ・臨床研究医コース募集スケジュール

2021/06/15

日程	内容・アクション	対象
7/23～8/6	臨床研究医コースの募集を行うか決定する	基本領域学会 施設(統括責任者)
7/23～8/20	専攻医の臨床研鑽とともに大学院などで研究を行う大学またはナショナルセンターなどの責任医療機関の募集及びコース審査認定(順位を決める)	基本領域学会
8/27	専門医機構理事会承認、HP募集告知	専門医機構
8/30～	専攻医向けにアナウンスを行う	施設(統括責任者) 基本領域学会 専門医機構
9/1～9/22	専攻医募集	専門医機構
9/24～9/27	基本領域学会に定員の配分を通知する	専門医機構
9/27～10/8	<ul style="list-style-type: none"> <li>責任医療機関とともに合否を判定し、順番をつけ機構に報告する</li> <li>専門医機構と合格者について協議する</li> </ul>	施設(統括責任者) 基本領域学会 専門医機構
10/11	専攻医に採用通知を行う	専門医機構

※各日程につきましては、原則「正午」とさせていただきます。

# 参考

## シーリングの対象

- 「2018年医師数」が「2018年の必要医師数<sup>1)</sup>」および「2024年の必要医師数<sup>2)</sup>」と同数あるいは上回る都道府県別診療科
- 例外として、外科・産婦人科<sup>3)</sup>、病理・臨床検査<sup>4)</sup>、救急・総合診療科<sup>5)</sup>の6診療科はシーリングの対象外とする

1,2)各診療科別勤務時間等(「医師の勤務実態及び働き方の意向等に関する調査」結果を基に作成)及び医師需給分科会第3次中間取りまとめにおけるマクロ需要推計の推計値(需要ケース2)、DPCデータを用いた疾病別診療科別患者数シェア等を利用して算出 3)平成6年度と比較して平成28年度の医師数自体が減少しているなどの理由 4)専攻医が著しく少数である等の理由 5)今後の役割についてさらなる議論が必要とされている等の理由

## シーリング数

「2018年～2020年の3年間の平均採用数」から  
 (「2018年～2020年の3年間の平均採用数」－「2024年の必要医師数を達成するための年間養成数」)×20% を除いた数とする

## 連携(地域研修)プログラム

- 上記のシーリング案による急激な変化によってもたらされる影響への配慮などの理由から、専攻医不足の都道府県との「連携(地域研修)プログラム」を追加可能。但し、連携プログラムの設定には、連携プログラムを除く令和3年度募集プログラムの地域貢献率が原則20%以上が必須条件。
- 地域貢献率は次の式で計算する。  

$$\frac{\sum(\text{各専攻医が「シーリング対象外の都道府県」および「当該都道府県の医師少数区域」で研修を実施している期間})}{\sum(\text{各専攻医における専門研修プログラムの総研修期間})}$$

## 定義

- **連携(地域研修)プログラム**  
 シーリング対象外の都道府県の施設において1年6ヵ月以上の専門研修を行える環境が整った場合、募集可能とする。  
 ただし、都道府県限定分に関しては、以下の条件が整った場合のみ募集可能とする
- **連携(地域研修)プログラムのうち都道府県限定分**  
 2016年または2018年の足下充足率(＝足下医師数/必要医師数)が0.8以下であり、医師不足が顕著である都道府県の施設において1年6ヵ月以上の専門研修を行える環境が整った場合、募集可能とする

## 計算方法

- 「2018年～2020年の3年間の平均採用数」－「2024年の必要医師数を達成するための年間養成数」に対して、診療科ごとの「専攻医充足率」に応じて以下の割合を乗じた数とする
 

専攻医充足率 ≤ 100%の場合:	20%	(内科・整形外科・脳神経外科)
100% < 専攻医充足率 ≤ 150%の場合:	15%	(眼科・耳鼻科・泌尿器科・リハビリテーション科)
150% ≤ 専攻医充足率の場合:	10%	(小児科・皮膚科・精神科・放射線科・麻酔科・形成外科)
- 上記のうち都道府県限定分を5%分とする

## シーリング数の下限

- シーリング数合計(通常+連携)の下限を、2020年の95%とし、95%満たない数を連携プログラム(都道府県限定分)として追加する。

## 精神保健指定医連携枠

- 精神科について、指定医連携枠を設け、シーリング数の合計が2020年のシーリング数(通常+連携)と同数になるように追加する。
- 指定医連携枠で採用を行う場合の要件は下記の通りとする。
  - ・指定医が相対的に少ない下位1/3の都道府県※と連携を組み、研修期間の半分(1年6ヵ月)を当該都道府県で研修を行うこと。
  - ・専攻医が研修を行う連携先の都道府県に、1年6ヵ月以上の期間、基幹施設から常勤の指導医を新たに1名以上派遣すること。
- 精神科専門医の更新要件として、指定医業務の実績をいれ、指定医業務を行っていない者の更新要件を厳しくすることを前提とする。

※ 日本精神神経学会が算出した業務換算指定医数に基づき、下記の都道府県とする。  
青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県、千葉県、福井県、長野県、静岡県、滋賀県、和歌山県、鳥取県、島根県、広島県、徳島県、長崎県

## 採用数が少数の県に対する例外

- 2018年～2020年の採用数のいずれかが10未満である都道府県別診療科のシーリング数を、2018年～2020年の採用数のうち最も大きい数とする。
- 過去3年の採用数の平均が少数(5以下)の都道府県別診療科はシーリングの対象外とする。

## シーリングの枠外となる地域枠医師等

- 都道府県からの修学資金の貸与があり、かつ医師少数区域等での従事要件が課されている医師。
  - 自治医科大学の卒業生で、医師少数区域等での従事要件が課されている医師。
  - 医療従事者の需給に関する検討会 医師需給分科会(R2.8.31)において示された下記の地域枠にかかる定義をすべて満たし、地域医療対策協議会でシーリングの対象外とする必要性が認められた医師。
    - ・別枠方式により選抜されていること
    - ・大学入学時に都道府県と本人と保護者もしくは法定代理人が従事要件に書面同意していること
    - ・卒業直後より当該都道府県内における9年間以上の従事要件が課されていること
    - ・都道府県のキャリア形成プログラムが適用されていること
- ※奨学金貸与の有無は問わない

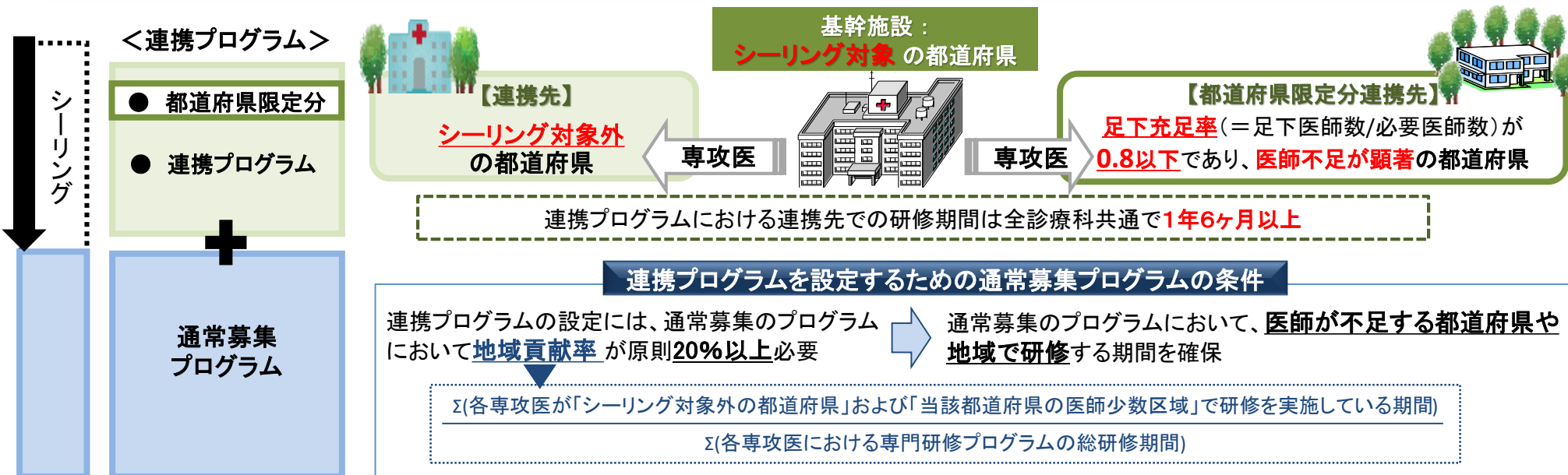
# 専門研修における連携プログラム

## 連携プログラムの概要

基幹施設がシーリング対象の都道府県において、一定の条件の下、通常のプログラムに加え、シーリング対象外の都道府県において1年6か月以上研修を行うプログラム(連携プログラム)を策定できるとされている。

<見込まれる効果>

- ① 基幹施設としては十分な研修体制を整備できない都道府県において、研修プログラムの一貫として勤務する専攻医が増加する。
- ② 連携プログラムを設置する前提条件を満たすため、通常プログラムにおける医師が比較的少ない都道府県や地域での研修期間が長くなる。
- ③ 多様な地域での経験を積んだ専門医が多く養成され、医師の質の向上にもつながり得る。



## 連携プログラムの計算方法

- **連携(地域研修)プログラム採用数** = (過去3年の平均採用数 - 2024年の必要医師数を達成するための年間養成数) ×
 

20%	:(専攻医充足率 <sup>※1</sup> ≤ 100%の診療科の場合)
15%	:(100% < 専攻医充足率 ≤ 150%の診療科の場合)
10%	:(専攻医充足率 > 150%の診療科の場合)
- **都道府県限定分 = 上記連携(地域研修)プログラムのうちの5%分**

【連携(地域研修プログラム)の実績】

	連携プログラム	うち都道府県限定分
2020年	271	67
2021年	388	145

※1 診療科の専攻医充足率 =  $\frac{\text{過去3年の専攻医採用数の平均}}{\text{2024年の必要医師数を達成するための年間養成数} \times \text{補正項}^{※2}}$

※2 補正項 =  $\frac{\text{過去3年の平均数の全診療科合計}}{\text{年間養成数の全診療科合計}}$